

---

---

## 特定非営利活動法人独立映画鍋 2012年度事業報告

---

### 1、事業実施の報告

独立映画鍋は、2012年6月12日に設立総会を行い、翌月7月23日のキックオフイベントとともに正式にその活動を開始しました。約1年の間、独立映画鍋の活動は地道ながら多岐に渡りました。

もともとはNPOを取り巻く寄付税制の改正を映画業界に生かそうとスタートした映画鍋が、まず取り組んだのが、クラウドファンディングサイト(インターネットを通じて広く一般よりプロジェクトへの資金提供を募るサービス)を運営するmotiongalleryと提携し、その独自レーベルを作ることでした。これによって、会員のクラウドファンディングによる資金集めを種々にサポートし、結果、携わったすべてのプロジェクトを目標額達成へと後押ししました。この1年で、目標達成したプロジェクトは6つ、岩名雅記監督『うらぎりひめ』、金子遊監督『ムネオイズム』、土屋豊監督『タリウム少女の毒殺日記』、海南友子監督『さまよう春(仮)』、深田晃司監督『さようなら』、藤岡朝子企画『イーッカさんとの対話』です。

次に、現在映画鍋の活動の柱となっているのが、映画に纏わるテーマを決めてほぼ毎月1回のペースで一般に開かれた形で行われているシンポジウム勉強会「鍋講座」です。昨年の8月24日、motion galleryの大高健志氏をゲストにお招きしクラウドファンディングについてのお話を伺ったのが第一回で、以後、映画に携わる人間にとって有意義な様々なテーマをピックアップして開催してきました。

この鍋講座が映画鍋にとって重要なのは、ここでの議論・交流が映画鍋の活動と深くリンクしていくからです。例えば、法律編と題して弁護士の先生をお招きし著作権について話して頂いたことが弾みとなって、映画人のための法律相談窓口の構想が進展し、あるいは助成金情報をテーマにした回が映画鍋の目指す情報格差の是正に向けての国内外の助成金リスト化の布石になるなど、大きな役割を果たしてきました。また一般に開かれたこの勉強会の定期開催は、映画鍋の活動を広く映画業界に認知してもらう役割を担っています。今後は、現在50名弱いる会員からも広くテーマを募集していくことで、よりきめ細かく映画人のニーズに沿った情報の共有を進めていけるのではと期待しています。そのために、独立映画鍋では多種多様な映画関係者で構成される会員との連携を強くするため、会員全員に開かれた会合の機会を定期的に設けています。

独立映画鍋の重要な目標のひとつは、認定NPOになり寄付税制を利用して、映画業界への寄付の大きな窓口となることです。2012年11月19日にはNPOとして東京都の認証を受け、11月30日には無事設立・登記を果たしました。この1年は、目標に向けての基礎を作り、鍋講座を通じて今後の活動に向けての種を蒔くという意味では、着実に前進した、実ある初年度であったと考えています。

共同代表 土屋 豊  
共同代表 深田 晃司

<会員数> ※2013年5月22日現在

正会員 10名 賛助会員(個人)38名 賛助会員(団体)1

---

## 2、事業実施に関する事項

### (1) インディペンデント映画製作、配給、上映支援事業

クラウドファンディングのプラットフォーム「motion gallery」のコンテンツパートナーとして、キュレーターページを共同で運営。賛助会員（鍋メンバー）による8つのプロジェクトが立ち上がり、内6つは目標金額を達成。

#### 【実施概要】（企画者名、コレクター数、合計金額）

- ・鈴木宗男さん主演選挙ドキュメンタリー、配給宣伝費（金子遊、46人、437,515円）
- ・「タリウム少女の毒殺日記（英題；GFP BUNNY）」配給宣伝費（土屋豊、128人 2,448,500円）
- ・長編映画「さようなら」製作プロジェクト（深田晃司、52人、979,000円）
- ・イーッカさんとの対話！ 日本の若手ドキュメンタリストの育成事業（藤岡朝子、37人、103,000円）
- ・「うらざりひめ」配給宣伝費（岩名雅記、46人、614,000円）
- ・海南友子監督による原発と出産のドキュメンタリー製作支援（海南友子、74人、1,088,001円）
- ・『トークバック 女たちのシアター』の制作費&宣伝費（坂上香、進行中）
- ・シネマ3Kプロジェクト（独立映画鍋、進行中）

### (2) インディペンデント映画振興、教育事業

勉強会「鍋講座」を2012年8月から開始。インディペンデント映画にまつわる諸問題や有益なトピックを取り上げ、旬なゲストとともに活発な議論が行なわれた。会員や関係者の交流の場としても定着しつつある。



#### 【実施概要】（実施日）

- ・Vol.1 『クラウドファンディングを知る①日本で進む資金集めの新しいカタチ』（2012年8月24日）  
ゲスト：大高健志(motion gallery)
- ・Vol.2 『世界の独立映画事情①米国・IFPについて』（2012年9月7日）  
ゲスト：船橋 淳(映画作家『フタバから遠く離れて』『BIG RIVER』)
- ・Vol.3 『新しい配給宣伝の方法を企む公開作戦会議①』（2012年9月7日）  
ゲスト：大澤一生(映画プロデューサー/『隣人』)、浅井 隆(アップリンク主宰)
- ・Vol.4 『法律編①映像の著作権とは「グッバイ・キャロル事件」から考える』（2012年11月15日）  
ゲスト：末吉 互(弁護士)
- ・Vol.5 『新しい配給宣伝の方法を企む公開作戦会議②』（2013年1月17日）  
ゲスト：中山治美(映画ジャーナリスト)、古賀重樹(日本経済新聞文化部編集委員)
- ・Vol.6 『助成金を知る／公共のお金で映画を作る?!』（2013年1月31日）  
ゲスト：西村 隆(ユニジャパン事務局長)
- ・Vol.7 『クラウドファンディングを知る②CFは独立映画を救うのか! ?』（2012年3月26日）  
パネリスト：大高健志(motion gallery)、向井麻理(プロデューサー)  
坂上 香(映画監督)、藤岡朝子(山形国際ドキュメンタリー映画祭東京事務局ディレクター)  
深田晃司(映画監督)、土屋 豊(映画監督)

特定非営利活動法人独立映画鍋

2012年度 活動計算書

2012年11月30日から 2013年 3月31日まで

特定非営利活動法人独立映画鍋

[税込] (単位:円)

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
賛助会員受取会費	20,000		
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	561,491		
賛助会員寄付金	12,000		
その他	4,001		
<b>【事業収益】</b>			
映画振興教育事業 収益	26,000		
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息	56		
経常収益 計		56	623,548
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
諸 謝 金	11,000		
印刷製本費(事業)	40,114		
会 議 費(事業)	240		
その他経費計	51,354		
事業費 計		51,354	51,354
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
通信運搬費	1,030		
消耗品 費	4,165		
支払手数料	4,900		
その他経費計	10,095		
管理費 計		10,095	10,095
経常費用 計		61,449	61,449
当期経常増減額			562,099
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			562,099
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			562,099
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			562,099

# 特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人独立映画鍋  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
自 2012年11月30日 至 2013年 3月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
賛助会員受取会費	20,000		
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	561,491		
賛助会員寄付金	12,000		
雑収入	4,001		
<b>【事業収益】</b>			
事業 収益	26,000		
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息	56		
経常収益 計	56		623,548
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
諸 謝 金	11,000		
印刷製本費(事業)	40,114		
会 議 費(事業)	240		
その他経費計	51,354		
事業費 計	51,354		51,354
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
通信運搬費	1,030		
消耗品 費	4,165		
支払手数料	4,900		
その他経費計	10,095		
管理費 計	10,095		10,095
経常費用 計	61,449		61,449
当期経常増減額			562,099
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			562,099
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			562,099
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			562,099



## 2012年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人独立映画鍋

2013年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

### (6)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位:円)

科目	映画振興教育事業	映画製作配給上映支援事業	合計
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
諸謝金	11,000		11,000
印刷製本費(事業)	40,114		40,114
会議費(事業)	240		240
その他経費計	51,354	0	51,354
合計	51,354	0	51,354